

2023年度

専攻科外国人留学生特別選抜

学生募集要項

(出願書類添付)



出願期間	検査日	合格発表日
2022年 10月28日(金) ~11月2日(水)	2022年 11月11日(金)	2022年 11月17日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology, Akita College

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

TEL (018) 847-6018

FAX (018) 847-0372

URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

目 次

秋田工業高等専門学校専攻科案内	1
1. 設 置	1
2. 目 的	1
3. 専攻および入学定員	1
4. 修了要件	1
5. 各コースの教育方針	1
6. 学士の学位の取得方法	2
7. 入学時に必要な諸経費	2
8. 奨学制度	2
学生募集要項	3
I アドミッションポリシー	3
II 募集人員	3
III 選抜の方法	3
外国人留学生特別選抜	3
1. 出願資格	3
2. 出願手続	4
出願書類等	4
3. 選抜の方法	5
4. 選抜の日時と試験場	6
5. 合格発表	6
IV 出願に当たっての留意事項	6
V 個人情報の取扱いについて	6
VI 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について	6
VII 入学手続	6

添付書類 1. 入学願書 2. 受験票・写真票 3. 推薦書 4. 入学志願者自己調書
5. 検定料振込用紙

秋田工業高等専門学校 専攻科案内

1. 設 置

平成6年4月

2. 目 的

高専本科等で修得した基礎概念および専門技術に加え、より専門的な技術の深化および周辺技術を融合させるとともにコミュニケーション能力を身につけ、技術者としてグローバルな視野をもってローカルな地で活躍できる人材を育成するため、また、複数の領域をまとめる総合力、異分野との境界領域に見出されるデザイン思考、予測不可能なことへの対応能力を備え、技術者倫理と危機管理を理解し、修得した高度で実践的な知識と技術を背景に、既存技術の転換や革新的な技術の開発をし、必要に応じた知識と技術を活用して課題を発掘しこれに取り組み、個人だけでなく他者との協同によって最良の解決策を導出できる人材を育てるための教育プログラムを導入することを目的とします。

3. 専攻および入学定員

専攻	コース	入学定員
グローバル地域創生工学専攻	機械工学コース	16名
	電気情報工学コース	
	物質工学コース	
	建設工学コース	

4. 修了要件

本専攻科の修了要件は、専攻科に2年以上在学（4年を限度とする。）し、学則第47条に規定する教育課程に基づき、62単位以上を修得しなければならない。

5. 各コースの教育方針

機械工学コース

本科課程の機械システムコースと知能機械コースにおいて修得した専門能力と、専攻科における物理学、数学等の基盤科目、リベラルアーツを基盤とし、他コースの基礎概念を融合化した上で、新たな機械システムや知能機械等の開発・製造ならびに応用技術等に深く関わる専門教育を行い、異分野の技術との融合にもチームとして果敢に挑戦し、境界領域における国際的な研究・開発能力によって地域創生に貢献するイノベティブな技術者を育成する。

電気情報工学コース

本科課程の電気・電子・情報系、電気エネルギーシステムコースと情報・通信ネットワークコースにおいて修得した専門能力と、専攻科における物理学、数学等の基盤科目、リベラルアーツを基盤とし、他コースの基礎概念を融合化した上で、ICTを駆使した先端デバイスによる電気機器システムならびに応用技術等に深く関わる専門教育を行い、異分野の技術との融合にもチームとして果敢に挑戦し、境界領域における国際的な研究・開発能力によって地域創生に貢献するイノベティブな技術者を育成する。

物質工学コース

本科課程の物質・生物系，マテリアル・プロセス工学コースとバイオ・アグリ工学コースにおいて修得した専門能力と，専攻科における物理学，数学等の基盤科目，リベラルアーツを基盤とし，他コースの基礎概念を融合化した上で，新物質・生体由来素材等の製造ならびに応用技術等に深く関わる専門教育を行い，異分野の技術との融合にもチームとして果敢に挑戦し，境界領域における国際的な研究・開発能力によって地域創生に貢献するイノベーティブな技術者を育成する。

建設工学コース

本科課程の土木・建築系，国土防災システムコースまたは空間デザインコースにおいて修得した専門能力と，専攻科における物理学，数学等の基盤科目，リベラルアーツを基盤とし，他コースの基礎概念を融合化した上で，社会基盤の整備・防災・保全技術，都市および地域の計画・デザイン技術等に深く関わる専門教育を行い，異分野の技術との融合にもチームとして果敢に挑戦し，境界領域における国際的な研究・開発能力によって地域創生に貢献するイノベーティブな技術者を育成する。

6. 学士の学位の取得方法

専攻科の修了要件を満たし，かつ，大学改革支援・学位授与機構が定める学位授与に必要な科目・単位を履修した上で審査に合格した者には「学士（工学）」の学位が授与され，4年生大学卒業者と同等の資格が与えられます。

ただし，専攻科入学前の最終教育機関によっては，大学改革支援・学位授与機構が定める修得単位審査基準を満たせず，学位授与申請ができない場合があります。

7. 入学時に必要な諸経費

令和4年度（予定額）

入 学 料	84,600円	……	入学手続時に必要
授 業 料	年額 234,600円	……	年2回に分けて納付

前期分117,300円は入学時に納付

* 授業料は，希望により前期分納付の際に，後期分も合わせて納付することができます。

* 上記入学料および授業料は予定額であり，高等専門学校機構本部からの通知により金額が改定される場合があります。

8. 奨 学 制 度

経済的理由により修学が困難な事情にあり，学業成績，人物ともに優れた学生のために独立行政法人日本学生支援機構の奨学制度があり，選考の上，奨学金が給付されることがあります。その他地方公共団体等から奨学金を受けられる場合があります。

学 生 募 集 要 項

I アドミッションポリシー

専攻科では、次に示すアドミッションポリシーにしたがい、調査書に重点を置くとともに一般科目・専門科目の口頭試問と面接により工学の基礎能力と人物を見極める「推薦選抜」、一般科目・専門科目の学力試験に重点を置くとともに調査書と面接により人物を見極める「学力選抜」、面接（口頭試問を含む。）に重点を置くとともに調査書等の評価により人物を見極める「社会人特別選抜」、面接に重点を置くとともに外部試験等の評価により人物を見極める「外国人留学生特別選抜」を行うことにより入学者を決定する。いずれの選抜試験でも、入学後の希望コースの提出を受験者に求める。

(1) 教育理念

グローバル地域創生工学専攻は、急激な社会構造の動きに同調でき、地域との連携活動を発展させた、より具体化・可視化した教育プログラムによって、グローバルな視点を持ちローカルな場での実践や影響力を発揮する高度な技術者等の人材を育成する。

(2) グローバル地域創生工学専攻の求める人材像

- ①基礎専門学力を有し、実践的技術を支える先端知識を融合し、境界領域のこれまで未到達の技術をデザインすることに意欲のある人
- ②社会の急激な変化に追従できるだけでなく地域社会のパラダイムシフトを創出することに意欲のある挑戦するマインドを備えた人
- ③地域のオープンイノベーション創出へ接続する志向を有する人

II 募集人員

グローバル地域創生工学専攻（外国人留学生特別選抜） 若干名

III 選抜の方法

入学者の選抜は、推薦選抜、学力選抜、社会人特別選抜および外国人留学生特別選抜の四つの方法で行います。

外国人留学生特別選抜

1. 出願資格

日本国籍を有しない者で、2023年3月末日までに次の（1）から（4）のいずれかに該当し、かつ、修了した（見込を含む。以下同じ）最終教育機関の長が成績および人物共に優れていると認めて推薦するもの（成績については、修了した最終教育機関における成績がおおむね上位二分の一以内であることを目安とする）。

なお、日本国と他国との多重国籍者および日本国の永住許可を得ている者は出願できません。

- (1) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (3) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有する者として当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し

た者

(4) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※ 事前に出願資格等の確認のため、所定の書類を提出していただきますので、2022年9月26日(月)までに学生課教務係へ文書等により照会してください。

2. 出願手続

- (1) 受付期間 **2022年10月28日(金)～2022年11月2日(水)**
出願期間中(土・日を除く)各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ郵送または持参してください。(受付期間内必着とします。)
- (2) 出願書類等 出願時に日本国外に在住の方は、「日本国内の連絡先」を設定し、この「日本国内の連絡先」を経由して提出してください。また、検定料の振り込みも「日本国内の連絡先」において行ってください。

1. 入学願書	本校所定の用紙に必要な事項を日本語で記入してください。
2. 受験票・写真票	本校所定の用紙に必要な事項を日本語で記入し、写真(出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの)を貼ってください。
3. 推薦書	所定の様式を使用し、最終教育機関の長が作成したもの。日本語または英語で作成してください。
4. 入学志願者自己調書	所定の様式を使用し、出願者自身が日本語で作成したもの。
5. 修了証明書	最終教育機関の修了証明書(または修了見込証明書)の原本。日本語訳または英語訳を添付してください。
6. 成績証明書	最終教育機関の長が作成した成績証明書(または成績見込証明書)の原本または出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本。日本語訳または英語訳を添付してください。
7. 日本語留学試験結果	独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験」の所定の科目をすべて受験(出題言語は「日本語」により受験すること)し、「成績通知書」の写し(検査日を基準に2年以内に取得したスコア)を提出してください。複数回受験している場合は最も高い得点のものを提出してください。 所定の科目:①「日本語」 ②「理科」(物理、化学および生物の中から2科目選択、物理、化学を受験することが望ましい) ③「数学(コース2)」
TOEFL, TOEIC [®] L&R またはIELTS 成績証明書	TOEFL, TOEIC [®] L&RまたはIELTS(学力検査日を基準に2年以内に取得したスコア)の公式認定証またはスコアレポートの原本を提出してください。複数回受験している場合は最も高い得点のものを提出してください。
9. 検定料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの「検定料振込用紙」に志願者名を記入し、日本の銀行で振り込んでください。 なお、振込後「振込金受取書」の写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。 また、払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。 (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出

	<p>しなかったまたは受理されなかった) 場合 (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合 (注) 返還に伴う振込手数料は、志願者本人の負担となります。</p> <p>【郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込手続きについて】 検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができます。その際は、以下の条件を満たしてください。</p> <p>①ゆうちょ銀行からの振込は、<u>志願者本人名のゆうちょ銀行口座</u>からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。</p> <p>②ゆうちょ銀行からの振込は、本要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、それにより振り込んでください。</p> <p>③振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。</p>
10. 受験票送付用封筒	<p>長形3号の封筒に郵便番号、住所および氏名を記入し、(出願時に日本国外に在住の方は「日本国内の連絡先」を記入してください) 374円分(定型・速達)の郵便切手を貼ってください。</p>
11. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅券の写し：志願者本人の国籍を証明する部分を複写したもの。 ・ (日本在住者のみ) 住民票原本：在留資格が記載されているもの。

(3) 出願方法

出願書類等を一括して、本校学生課教務係へ持参または郵送にて提出してください。

持参の場合は、出願期間中(土・日を除く)各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ持参してください。

郵送の場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**専攻科出願書類在中**」と**朱書**してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校 学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

(4) 出願上の留意事項

- ① **提出書類に不備がある場合は、受理しません。**
- ② 願書提出後は、志望コースおよびその他の記載事項の変更は認めません。また、一度受理した出願書類は返還しません。
- ③ 出願書類の記載事項と相違の事実が判明した場合は、入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願手続を完了した際に、受験票を交付します。検査当日は必ず受験票を携行してください。
- ⑤ 学士(工学)の学位の取得を希望する者は、「IV 出願に当たっての留意事項」を参照してください。
- ⑥ 出願等に関し不明な点があるときは、本校学生課教務係へお問い合わせください。
E-mail:kyomu-dv@akita-nct.ac.jp

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、最終教育機関の長から提出された推薦書、成績証明書、入学志願者自己調書、日本語留学試験結果(所定の科目)、TOEFL、TOEIC L&RまたはIELTS成績証明書および面接の結果を総合して行います。

4. 選抜の日時と試験場

期 日	区 分	時 間	試 験 場
11月11日(金)	面接	13:00～	秋田工業高等専門学校

当日は必ず受験票を持参し、12時30分までに受付を済ませてください。

5. 合格発表

2022年11月17日(木)13時(予定)に合格者の受験番号を本校のホームページに掲載し、合格者に「合格通知書」を送付します。

電話等による合否の問い合わせには応じません。

IV 出願に当たっての留意事項

2023年3月本校学科(準学士課程)を卒業見込みの出願者以外の者で、本校専攻科修了時に学士(工学)の学位の取得を希望する者は、出願締切の2週間前までに学生課教務係に照会してください。

専攻科の修了要件を満たし、かつ、大学改革支援・学位授与機構が定める学位授与に必要な科目・単位を履修した上で審査に合格した者には「学士(工学)」の学位が授与され、4年生大学卒業者と同等の資格が与えられます。

ただし、専攻科入学前の最終教育機関によっては、大学改革支援・学位授与機構が定める修得単位審査基準を満たせず、学位授与申請ができない場合があります。

V 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VI 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について

身体に障害を有する者で、受験上特別な配慮を希望する場合は、出願前に学生課教務係にお問い合わせ下さい。

VII 入学手続

2023年3月上旬に、別途通知します。

令和5年度 秋田工業高等専門学校
専攻科 入学願書

選抜区分	※ 外国人留学生特別選抜					
志望コース	コース		受験番号	※		
志 願 者	ふりがな	-----		生年月日	年 月 日生	
	氏名			性別	男 ・ 女	
	出願資格	高等専門学校 短期大学 専修学校			学科 科 科	
		年 月 日 卒業・卒業見込・修了・修了見込				
	ふりがな	-----				
	現住所					
	郵便番号	〒	—	電話番号	()	—
	受験に関する連絡先	〒	—	電話番号 () —		
	学歴および職歴	年 月 日 ----- 年 月 日 ----- 年 月 日 ----- 年 月 日 ----- 年 月 日				
	*勤務先	名称(部課)				
	所在地	〒	—			
		電話番号 () —				

記入上の注意

1. 楷書で正確かつ明瞭にボールペン（黒または青）で記入してください。
2. ※印の欄は、記入しないでください。
3. 学歴および職歴欄は、高等専門学校または高等学校入学後から記入してください。
4. *印の欄は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。

この罫線枠内に振込金受取書(コピー)を貼ってください。

切り離さないでください

令和5年度
秋田工業高等専門学校

受 験 票

選抜 区分	※ 外国人留学生特別選抜
志望 コース	コース
受験 番号	※
氏名	(自署してください)
<p>写真貼付欄 (全面糊付)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの。2. サイズは、縦4cm×横3cm。3. 白黒またはカラーのいずれでも可	

注) ※印の欄は記入しないでください。

令和5年度
秋田工業高等専門学校

写 真 票

選抜 区分	※ 外国人留学生特別選抜
志望 コース	コース
受験 番号	※
氏名	年 月 日生
<p>写真貼付欄 (全面糊付)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの。2. サイズは、縦4cm×横3cm。3. 白黒またはカラーのいずれでも可	

注) ※印の欄は記入しないでください。

切り離さないでください

推 薦 書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

所在地 :

学校名 :

学校長名 :

印

下記の者は、下記記載のとおり、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者として認めて推薦します。

記

推薦学生氏名 : _____

志望コース : _____ コース

卒業見込年月日 : _____ 年 月 日

推 薦 理 由	-----

そ 参 の 考 他 事 の 項	-----

(注) ※印の欄は、記入しないでください。

Official Recommendation Letter (推 薦 書)

_____ year month day

To the President of National Institute of Technology, Akita College

Name of Institution _____

Name of President _____ Official Seal

I recommend the following person, who possess a high academic rank at our institution and are acknowledged as excellent both in character and in study, as a candidate for Advanced Course, National Institute of Technology, Akita College, Japan.

Name of Desired Division: _____

Name of Applicant: _____

Enrolled department: _____

Date of Birth: _____

Comment on the applicant

Name, title and affiliation of the certifier:

Signature:

外国人留学生特別選抜

入学志願者自己調書

受験番号

※

所 属 (学校・学科)	
ふりがな 氏 名	
進学 of 動機	
大学編入学ではなく 高専専攻科を志望する理由	
学科在学中に力を入れたこと	
卒業研究題目	
卒業研究要旨	

<p>専攻科で力を入れたこと</p>	
<p>専攻科での研究に関する抱負</p>	
<p>専攻科修了後の進路について</p>	

検 定 料 振 込 用 紙

※ 検定料振り込みに関するお願い

- ・ 願書提出前にお近くの銀行で振り込んでください。(秋田銀行で振り込みますと、手数料が割安となります。)
- ・ 志願者本人のお名前で振り込んでください。
- ・ 銀行から渡される「振込金受取書」のコピーを受験票・写真票の上段の欄に貼ってください。
- ・ 自動振込機での振り込みはできません。

ここから切り取って使用してください。

振込金受取書 (兼手数料領収書)

預金口座私用請求書による振込受付書 (兼手数料領収書)
 預金口座振替による振込受付書 (兼手数料領収書)
* 該当するものに○(又は▽)を 표시します

依頼日	年月日	金額	振込先	受取人	依頼人
		16500	秋田銀行 港北支店	独) 国立高等専門学校機構	お名前 (志願者)

手数料 円
(消費税等が含まれています)

(取扱店) 銀行 支店

収納印 印紙

(本人保存)

振込通知書 (検定料)

下記のとおり、振り込みましたので通知します。

依頼日	年月日	金額	振込先	依頼人
		16500	秋田銀行 港北支店	お名前 (志願者)

(取扱店) 銀行 支店

(取扱店 → 取りまとめ店 → 秋田工業高等専門学校)

電信扱

振込依頼書

依頼日	年月日	振込指定	電信扱	手数料	科目
		秋田銀行 港北支店	金額	16500	
振込先	1 普通預金 267213				
受取人	独) コクリツコウトウセンモンガッコウキコウ				
依頼人	独) 国立高等専門学校機構				
フリガナ					
お名前					
ご住所					
収入印又は振替印 <input type="text"/>					

- ・ 自動振込機での振り込みはできません。
- ・ 手数料については、ご本人負担となります。

(銀行切り離し)

取扱銀行へのお願ひ 大枠内を打電してください。

(取扱店保存)